

令和五年度 第四十二回『創玄書道会古典研究会』開催のご案内

創玄書道会は、古典を尊重して研鑽を積み、それを土台にして時代にふさわしい、現代感覚に溢れた美しい書の創造に努めてまいりました。本会にとりまして、今年四十二回目を迎える古典研究会の開催は、各種展覧会が増え、深く古典と対峙する時間が少なくなっている昨今、欠かすことのできないものとなつております。

会の将来を担う二科審査会員、及び審査会員を中心とした有意義な研究会にしたいと思います。特に二科審査会員には、本展審査の内容充実との関わりもあり、是非出席していただきたいという要望が理事会から出されております。また公益法人化に伴い、インターネットを通じて参加者の一般募集を行い、全国の書道愛好者の受講が可能となつております。

ご多忙のこととは存じますが、全国から多数ご参加下さいますようお願い申し上げます。

公益社団法人 創玄書道会
理事長 永守蒼穹
担当理事 井之上南岳

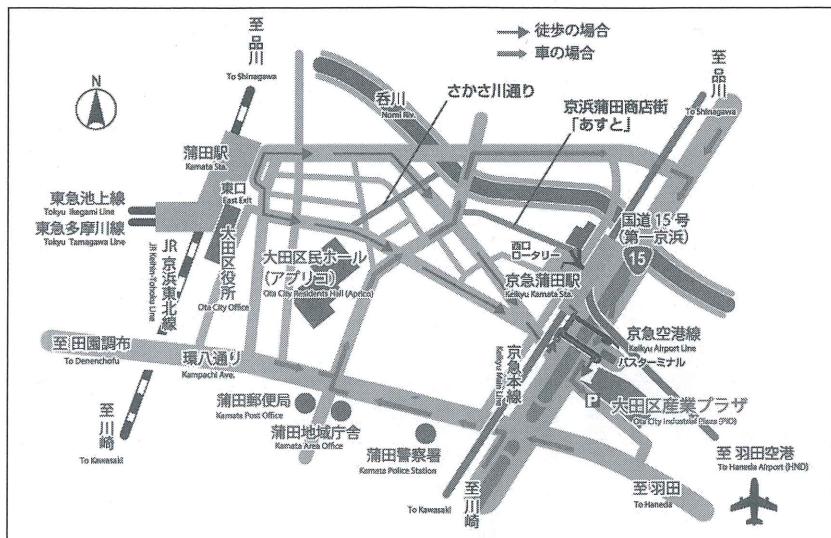
記

一、期日 令和五年十一月二十五日（土）・二十六日（日）
 二、会場 大田区産業プラザPiO 四階 コンベンションホール 〒144-0035 東京都大田区南蒲田一-120-110
 三、受講資格 二科審査会員、審査会員、社中代表者推薦による準会員、一般書道愛好者
 四、研究内容 (1) 書道講座（検討中）
 (2) 臨書の研究——解説と実技

蜀素帖 藤巻昭二
開通褒斜道刻石 渡部會昭二
賀蘭汗造像記 井之上南岳先生
○用紙は半折 $\frac{1}{3}$ 大（三五cm×四五cm）を使用します。

○各課題の碑法帖を用意して下さい。当日売店でも販売します。
 （申込ハガキの購入希望法帖名に○印をつけて下さい）

会場案内図



JR 京浜東北線、蒲田駅東口より徒歩13分。
 京浜急行線、JR 品川駅乗換、京急蒲田駅東口より徒歩3分。

ホテルのご案内

上京される受講生のために「PiO 俱楽部」に掲載しているホテルをご案内致します。参考にして下さい。

- | | |
|---|----------------|
| ① 「ホテルオリエンタルエクスプレス東京蒲田」 PiO より徒歩1分 | ☎ 03-3733-5511 |
| ② 「京急 EX イン京急蒲田駅前」 PiO より徒歩3分 | ☎ 03-5703-3910 |
| ③ 「蒲田 in ソーシャル」 JR 蒲田駅東口より徒歩3分 | ☎ 03-3735-1002 |
| ④ 「羽田エクセルホテル東急」 羽田空港国内線第2旅客ターミナル出発ロビー直結 | ☎ 03-5756-6000 |

主催 公益社団法人 創玄書道会

〒171-0031 東京都豊島区目白3-5-5
 金子鷗亭記念「創玄会館」内
 TEL 03-3953-8349 FAX 03-3954-2657

後援 每日新聞社

(3) 臨書作品（条幅）批評会

臨書作品（条幅）批評会

- ◎ 条幅は半折。ただし二科審査会員は二科サイズ（五・五×一・五五尺）を使用のこと。
 - ◎ 条幅はたて書きで字数は自由 落款および印を入れること（左下スミに鉛筆にて姓号を記入すること）
 - ◎ 規定課題のほかに自由課題（古典臨書）を持参しても可。（全参加者対象、法帖も持参下さい）
 - ◎ 十一月二十六日（日）朝、各班の班長に提出して下さい。

五 田程および研究内容

●第1日 <11月25日(土)>

| 時 間 割 | 研究内容 | 担当講師 |
|---------------|---------|-----------|
| 13：00 – 13：30 | 受 付 | |
| 13：30 – 13：50 | 開 講 式 | |
| 13：50 – 15：30 | 蜀 素 帖 | 藤 卷 昭 二 |
| 15：40 – 16：40 | 書 道 講 座 | (檢 討 中) |
| 16：40 – 16：50 | か た づ け | |

●第2日 <11月26日(日)>

| 時 間 割 | 研究内容 | 担当講師 |
|---------------|--------------|-------|
| 9：10 – 9：30 | 受付 | |
| 9：30 – 11：00 | 開通褒斜道刻石 | 渡部會山 |
| 11：00 – 11：20 | 休憩(講師条幅作品鑑賞) | |
| 11：20 – 12：50 | 賀蘭汗造像記 | 井之上南岳 |
| 12：50 – 13：40 | 昼食 | |
| 13：40 – 13：50 | 批評会準備 | |
| 13：50 – 15：40 | 臨書作品(条幅)批評会 | |
| 15：40 – 16：00 | 閉講式 | |

六、講師

特別講師

| | | | | |
|------|-----------------------------------|--------------------------------|----------------------------------|--|
| 特別講師 | 中野北溟 | 関口春芳 | 石飛博光 | 室井玄鑑 |
| 講師 | 永守蒼穹、 井之上南岳、 近藤北濤、 赤澤寧生、 | 大平匡昭、 加藤裕、 鈴木不倒、 西方純晴 | 加藤有鄰、 醍醐春翠、 塙原秀巖、 奈良尚石、 | 渡部會山、 渡辺美明、 藤巻昭一、 大多和玉祥、 福田鶯峰、 本波棲亭 |

七
会

費

受講決定通知書ご同封する振替用紙にてお振り
五〇〇円(受講料・元々ノート代・昼食代)

受講決定通知書に同封する振替用紙にてお振り込みください。
【第三二七四二】一二二八一の振込番号二六二六、去古一七四二、

〔第二十七回より〕 テキストの解説部分を休止し、法帖を見開きで掲載。解説は別冊コピーにて配布します。

二〇〇〇

卷之三

【一次募集】二科審査会員・審査会員対象。八月十七日(木)までに同封葉書にてお申し込み下さい。

【二次募集】八月二十五日（金）から九月七日（木）まで、社中代表者推薦による準会員および一般書道

愛好者を対象とした募集を行います。

※先着順に申し込みの受付をする予定です。

（申込）久々多岐の易合、一日期出苦丁能な方ヒ要乞約ヒ受付ト。手の食才ヒハシノキタ。

一日間出店可能となるを優先的に受けたる等の相談をしておきます

◎当日は書道用具一式をご持参下さい。

○会場は床が絶縁なので、新聞紙や防水シートを敷くなど墨の取り扱いにご注意下さい。

（去占その也）を用意（こ）ます（ご）（利口）

◎本年の古典研究会は会場の者合により、倉文現代書展の開催期間中とは異なる日程となつて

員担当理事
井之上南岳

總務 金子大蔵、熊谷或集、西方純晴、藤田壽封、山本泰鼎

易會、圭山、荒子大王、葛子云壽、崔長義大、各莊莊長

卷之三

金子大蔵、熊谷咸集、西方純晴、藤田壽樹、山本泰鼎
赤澤寧生、森桂山、荒谷大丘、葛西玄濤、津本泰水、各班班長
桜井辰雄、浦野東龍
関谷昊神、板橋松華